

News Release



平成26年6月4日

各報道機関文教担当記者 殿

6/6 アートとの対話力を磨く プロの写真家を講師に公開授業

金沢大学国際機構留学生センターでは、文化体験プログラム「現代アートとデザイン」の一環で、公開授業「写真で生きていく事」を開講します。

金沢は古くから伝統工芸の町として栄え、芸術文化都市を形成してきました。その一方で、21世紀美術館に象徴される未来へと伸びるための新たな軸を模索する町でもあります。この授業では、そうした過去から未来へ、伝統から現代アートへの軸の継承を担うアーティストを講師に迎え、前期授業科目として全11回のワークショップを行っています。

今回は一般公開授業として、写真家の鈴木 心氏を講師に迎えて実施。日本人学生、外国人留学生をはじめとする受講生らが、アートを自分から遠いものと考えず、自らも一人の「アーティスト」としてワークショップに参加し、アートとしての写真を体験的、批判的に学ぶことによって、新たな価値の創出を担う人材となるための素養を身につけます。

学びの様子はTwitter (#cad_kanazawa) をとおして広く発信されます。

文化体験プログラム「現代アートとデザイン」

公開授業 「写真で生きていく事」

- 【日時】平成26年6月6日（金） 13:00～14:30
【場所】地域連携推進センター 2階 講義室（角間キャンパス）
【講師】写真家 鈴木 心
（参考：鈴木氏ウェブサイト）<http://suzukishin.jp/>
【担当教員】金沢大学国際機構 准教授 松田 真希子

当日の取材報道について、よろしくお願いたします。

本件照会先：
金沢大学国際機構 松田
TEL 076-264-5843

担当：
金沢大学総務部広報室 福田
TEL 076-264-5024